

八ヶ岳美術館
全国公募展

あなたが選ぶ

信州の裂織展



第7回大賞受賞作品

2020.9.19 (H) — 12.6 (M)

来館者による投票期間 9.19 — 11.15

第8回

開館時間 9:00-17:00 (最終入館16:30)
会期中無休

入館料 一般高校生以上 510円 (460円)
小中学生 250円 (200円)
※()内は20名以上の団体料金。
諏訪6市町村の小中学生は無料

イベント日程は新型コロナウイルス感染症対策のため変更になる場合がございます。ご確認の上ご来館ください。

八ヶ岳美術館(原村歴史民俗資料館)
〒391-0115 長野県諏訪郡原村17217-1611
TEL/FAX: 0266-74-2701 E-mail: info@yatsubi.com
<https://yatsubi.com/>

主催: 八ヶ岳美術館、原村、原村教育委員会
共催: 信州さきおりの会
後援: 全国裂織協会、信州大学繊維学部
協力: ハツ手機織り保存会
協賛: スワテック建設株式会社、諏訪信用金庫、
たてしな自由農園

原村では古くから機織りが盛んに行われてきました。厳しい生活を生き抜くため、ぼろ布ひとつを大切に生み出された裂織は「ぼろ機織り」の名称で親しまれ、今なおその技が大切に継承されています。地域を代表する文化のひとつであるこの裂織は、近年では全国的に隆盛を見せ、高い芸術性を持ったアート作品としても注目されるようになってきました。

2006年に開始した裂織公募展も、隔年開催を続けて今年で8回目を迎えます。入館者の投票によって決定する大賞と、芸術性・技術・伝統性など総合的多角的な視点で審査する審査員特別賞を設け、現代における裂織作品の価値と意義を評価しようとしています。

全国から集まった様々な裂織作品を一堂にご覧いただけます。古布再生の原点である「物を大切に作る心」が込められた、素朴な織の美しさをご覧ください。

展覧会会期：令和2年9月19日(土)～令和2年12月6日(日)

授賞式：令和2年11月23日(月・祝) 13:00～14:00 八ヶ岳美術館にて

※授賞式後、八ヶ岳美術館ウェブサイトでも発表

イベント

機織り体験

9月27日(日) } ①13:00～14:30
 10月10日(土) } ②14:30～16:00
 10月20日(火)

講師：信州さきおりの会
 定員：各回2名※要予約
 参加費：1,000円(入館料別途)

織機を使った裂織体験。
 約25cm程度の作品を持ち帰れます。



オープニングジャズ生演奏

9月19日(土) 13:30～
 約30分のステージを間に休憩をはさみ2回行います。
 素敵なBGMとともに作品をご鑑賞ください。

【出演】
 吟治ユニット(フルート、ギター、ベース)

簡単織機で裂織コースターづくり

10月4日(日) } 13:30～15:00
 10月25日(日)
 11月12日(木)

定員：各回4名※要予約
 参加費：100円(入館料別途)

小さな木枠の織機で織ります。
 古着や手ぬぐい等不要な布をお持ちください。



布が変身！裂布アクセサリーづくり

10月17日(土) } 13:30～15:00
 11月6日(金)

定員：各回4名※要予約
 参加費：100円(入館料別途)

裂き布を巻きつけて、ネックレスやブレスレットをつくりま



八ヶ岳美術館 原村歴史民俗資料館

八ヶ岳美術館での建物は、文化勲章受章者・村野藤吾の設計によるもので、日本建築家協会25年賞を受賞しました。曲線を多用したドーム型で天井はレースカーテンの絞り吊りになっています。落ち着いたやわらかな明かりのなかで、作品をゆったりとご覧いただけます。



○常設展

美術作品：清水多嘉示(彫刻・絵画)、津金雀仙(書)
 考古学資料：国指定阿久遺跡をはじめ、村内の遺跡から出土した縄文土器・石器を展示

